

「追風に帆を上げろ。いざ北の大地へ !! 」

学校長 駒田 勝

いよいよ、「北の大地」に向け出発です。

「好機逸すべからず」と言います。この機会を逃すことなく出発しましょう。

まず、最初に皆さんのが到着を歓迎してくれるのが、秀峰「羊蹄山（蝦夷富士）」です。この山は、西南北海道で最も高く、日本百名山の一つに数えられる名峰です。その美しさには誰もが息を呑むことでしょう。そんな羊蹄山の麓に立地する「ヒルトンニセコビレッジ」が、私たちの宿泊先です。目の前にはゲレンデが広がる立派なホテルです。

さあ、この地を拠点とした中身の濃い3泊4日の学びと体験を始めましょう。

まず皆さんには、蝦夷地と呼ばれた時代から現在に至るまで、様々な影響を受けながら育まれてきた北海道の大自然に大いに触れていただきたいと思います。日本の北端に位置し、湿度の低い環境にある北海道は、私たちの生活圏とは異なる独自の自然環境があります。また、広大な敷地に広がる雄大な大自然は、時として私たちに恐怖（いふ）・畏敬の念を抱かせることがあるかもしれません。この機会に北海道の大自然を一緒に満喫しましょう。

また、アイヌの人々が生活の場としてきた北海道には、アイヌの人々に由来する言葉が随所に残されており、近畿圏ではあまり耳慣れない言葉が多くあることに気づくはずです。その証拠に、皆さんの生活の拠点となる「ニセコ」。この言葉もアイヌ語に由来します。諸説あるようですが、一説にはアイヌ語の「ニセイコアンペッ」という言葉に由来し、「切り立った崖に向かう川」という意味があるようです。是非、この機会にアイヌの人々や文化にも関心の目を向けていただきたいと思います。

なお、これだけは約束してください。修学旅行は教育活動の一環として計画・実施されるものです。先生方の指示に従い、一般の旅行客の方々等も含め周囲の人々への気配りを心掛け、一人ひとりが自覚をもって行動してください。そして誰一人として事故やケガをすることなく、全員そろって無事に帰宅することを約束したうえで、出発することにしましょう。

「追風に帆を上げろ。いざ北の大地へ !! 」

79回生の皆さんにとって、高校生活最大の学校行事「修学旅行」が思い出深い経験となると同時に、ここでの学びと体験がこれからの中学生生活に大いに活かされることを期待します。